

**CASBEE-新築(簡易版)2008年版**  
**双葉運輸米子物流センター**

欄にコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2008年  
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
◎ 評価項目の注記欄								2.6
Q1 室内環境			0.30					2.4
1 音環境		2.2	0.15					2.2
1.1 騒音		3.0	0.40					
1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	-			
2 設備騒音対策								
1.2 遮音		1.0	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.60	3.0	-			
2 界壁遮音性能		1.0	0.40	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		2.0	0.35					2.0
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温設定		3.0	0.38	3.0	-			
2 負荷変動・遅延制御性								
3 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-			
4 ゾーン別制御性		3.0	0.38					
5 温度・湿度制御								
6 個別制御								
7 時間外空調に対する配慮								
8 稼働システム								
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		2.8	0.25					2.8
3.1 昼光利用		3.0	0.30					
1 昼光率		3.0	0.60	3.0	-			
2 方位別開口				3.0	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-			
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 照明器具のグレア								
2 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-			
3.3 照度		2.0	0.15					
1 照度		2.0	1.00	3.0	-			
2 照度均斉度								
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-			
4 空気質環境		2.9	0.25					2.9
4.1 発生源対策		4.0	0.50					
1 化学汚染物質		4.0	1.00	3.0	-			
2 カビ・ダニ対策								
3 臭気・カビ等								
4 レゾネンス対策								
4.2 換気		1.6	0.30					
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-			
2 自然換気性能		1.0	0.33	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	3.0	-			
4 給気計画								
4.3 運用管理		2.0	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		1.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					2.8
1 機能性		2.6	0.40					2.6
1.1 機能性・使いやすさ		2.6	0.60					
1 広さ・収納性		4.0	0.33	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	3.0	-			
3 バリアフリー計画		1.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		2.6	0.40					
1 広さ感・景観		4.0	0.33	3.0	-			
2 リフレッシュスペース		1.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理								
1 維持管理に配慮した設計								
2 維持管理用機能の確保								
2 耐用性・信頼性		2.9	0.31					2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.8	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		5.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.23					

2.3 適切な更新							
2.4 信頼性			3.0	0.19			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.0	0.29			3.0
3.1 空間のゆとり			3.0	0.31			
1	階高のゆとり		3.0	0.60	3.0		
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0		
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0		
3.3 設備の更新性			3.0	0.38			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性		3.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40			2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷削減							3.8
LR1 エネルギー				0.40			3.8
1 建物の熱負荷抑制							
2 自然エネルギー利用			3.0	0.29			3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		ERR=71.7	5.0	0.43			5.0
4 効率的運用			3.0	0.29			3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.8
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1	節水	節水型水栓、大便器小便器共節水型	4.0	0.40			
1.2	雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67			
2	雑排水再利用システム導入の有無		3.0	0.33			
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.63			3.9
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉セメント(基礎・基礎梁)	4.0	0.20			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	再生加熱アスファルト混合物、再生骨材の路盤材利用、床ビニル	5.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	外壁ALC+鉄鉄+仕上材、事務室床OAフロア	5.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22			3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32			
3.2	フロン・ハロンの回避		4.0	0.68			
1	消火剤	ハロン消火剤の使用はない	4.0	0.33			
2	断熱材	グラスウール	5.0	0.33			
3	冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境				0.30			3.7
1 地球温暖化への配慮		LOGO2排出率=74%	5.0	0.33			5.0
2 地域環境への配慮			2.9	0.33			2.9
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25			
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.6	0.25			
1	雨水排水負荷低減		-	-			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33			
3	交通負荷抑制	駐車場19台、荷捌き用27台、管理用2台確保	4.0	0.33			
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33			
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33			3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.33			
2	振動		3.0	0.33			
3	悪臭		3.0	0.33			
3.2 風害、日照障害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	日照障害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			4.4	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち特に覆れる光への対策	光害対策チェックリスト13/16項目、広告物照明の全項目を満たす。	5.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			